

洲本地区だより No.81

2015年 12月 1日 号
洋友会 洲本地区 (連絡先)
Tel. & Fax. : 0799 - 23 - 9702
Email : yoyu-smt@sumoto.gr.jp
[発行責任者] 吉 井 壤

ラグビーW杯で日本代表がグループリーグ初戦で強豪南アフリカに逆転勝利「最高の瞬間」と世界中がビックリ！1990年の全国社会人大会では、神戸製鋼相手に逆転され優勝を逃したものの、その後の三洋ラグビー「野武士軍団」の活躍を思い出された会員の皆さんも多かったと思います。三洋電機洋友会は、4月からパナソニックGのOB会のメンバーとして、会員のお互いの力を発揮し『楽しみ、つながり、元気づくり』を基本にして8地区4,566名(15/4/1)の皆さんが活動しております。 洲本地区の



〔御食国の紅葉 (木下 達朗 氏)〕

社会貢献活動の『プルタブを集めて車椅子を贈ろう！運動』も皆さんの協力を得て、12年と14年に福祉施設へ計4台を寄贈しました。洋友会全体の実績(14台)に対しても高く評価できます。15年度も11月末現在で、プルタブ、アルミ缶合せて収集目標250Kgに対して遂行率96%と順調に推進しております。特に会員在住地域の皆さんと、1個0.3gの小さなプルタブでのつながりがコミュニティづくりの社会貢献活動の成果と、深く感謝しております。

昨年度からの洲本市教育委員会主催で子どもたちに、放課後の安全・安心な活動拠点を設けて、心豊かで健やかな環境づくり一環の「ペタンク教室」支援も、クラブの皆さんの熱心な指導で定着してきました。また会員同士がつながって“楽しい洋友会”を目指して、今年度から実施の“ようゆうカフェin〇〇”も南あわじエリアで初めて開催。よう久しぶり！と休暇村南淡路のバイキングを食べて楽しく近況を語り合いました。引続き洲本市や淡路市エリアでの開催に会員皆さんのご協力をお願い致します。12月4日(金)の忘年会には、多くの皆さんに参加頂き、一緒に大いに盛り上がりましょう！！ [洲本地区 会長 吉井 壤]

1. 日帰りバスツアー！！

11月11日(水)会員19名の参加を得て、紅葉の山陰路鳥取日帰りバスツアーを実施し会員間の親睦を図りました。行程は“鳥取賀露港のかにっこ館”で蟹の生態を学び、次に“鳥取砂丘ジオパークセンター”で、砂丘の生い立ち、毎秒5～10mの風による砂丘の風紋のでき方を学び、また“鳥取砂丘美術館”で世界の砂の彫刻家20名の壮大な作品を見学して楽しいひと時を過ごしました。また、先日解禁されたばかりの松葉蟹や、日本海の海の幸、鳥取名物の豆腐竹輪等、いつものバスツアーと同じように、全員持ちきれない程のお土産を買い、12時間余りの行程を安全運転に心掛けて戴き、洲本に無事帰ってきました。



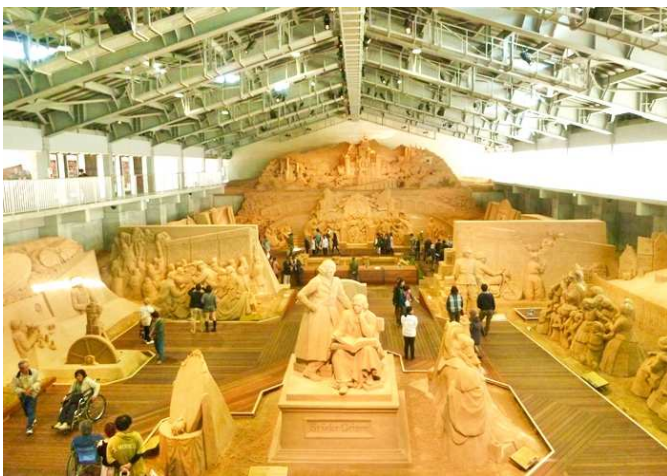
〔鳥取砂丘の風紋 (大西 良文 氏)〕



〔鳥取砂丘ジオパークセンター〕



〔砂の美術館 (THE SAND MUSEUM)〕



〔砂の美術館 (ドイツの歴史・文化:23作品)〕



〔鳥取県立とっとり賀露かにっこ館〕

2. クラブ活動だより！！

(1) 釣りクラブ 【報告：谷本 進さん】

① 9月18日(金) 天候：曇り後晴れ 潮回り：中潮 出航：炬口港AM6時
チリ地震による津波注意報が出てたため、躊躇するも東川船長の一声にて
炬口港を出船、いつもの炬口沖で魚群探知機にアジの群れが映り期待大の中、早々に入れ
食い状態となり休む暇もなく爆釣、各人クーラー満杯にて久し振りの大漁となった。早々
に撒餌も底をつき、午前8時30分に帰港する。竿頭は、谷本さんのアジ230匹でした。



参加者：佐々木さん、出嶋さん、木下さん、谷本

釣果：ガシラ：25cm 3匹 真アジ：20～25cm 10匹 真アジ：15cm 740匹

② 10月3日(土) 天候：秋晴れ 潮回り：中潮 出航：炬口港AM6時～炬口沖にて投竿開始
ハマチがぼつぼつ釣れているとの事で、谷本さん、
出嶋さんがサビキでのアジ釣りと共に、生きアジを
エサにしたウキ釣りに挑戦、谷本さんが63cmの
メジロ、出嶋さんが60cmのスズキと待望の大物
をゲット、サビキ釣りでの真アジも期待通り豊漁と
なる。竿頭は出嶋さんのスズキ、石鯛、トッカアジ
ガシラ各1匹と、真アジ130匹でした。

参加者：佐々木さん、小西さん、出嶋さん、谷本

釣果：メジロ：63cm 1匹 スズキ：60cm 1匹 トッカアジ：28cm 1匹
石鯛：25cm 1匹 ガシラ：20cm 2匹 真アジ：15～20cm 330匹



(2) ゴルフクラブ 【報告：古橋 利朗さん】

① 第89回洋友会ゴルフコンペは、9月25日(金)秋晴れで風一つ無い絶好のゴルフ日和に淡路カントリー倶楽部で25名の参加で開催されました。ダブルペリア(WP)方式で競った結果、優勝・ベスグロ賞W獲得:村上修三氏(G78 N73.2), 準優勝: 仲野剛氏(G88 N73.2), 第3位: 栗山俊一氏が栄冠に輝きました。 —

【村上修三さんの優勝コメント】

ゴルフ部に入部して7年目を迎えますが、優勝は初めてです。何度かチャンスはありましたが2位止まりでした。それだけに喜びもひとしおです。一緒にプレーをした皆さん、そしてコンペを運営して頂いたスタッフの皆さん、ありがとうございました。



② 10月13日(火)に、四国・洲本地区親睦交流コンペは、女子プロ開催の四国名門コースでお馴染みの“エリエールGC”(香川県)にて、総勢32名(洲本16名)が秋晴れのゴルフ日和の中、交流を図りプレーを楽しみました。WP方式による競技の結果、村上修三氏(G84 N72)が、準優勝とベスグロ賞の栄誉に輝き、その他多くの賞で盛り上がりました。



③ 11月6日(金)に、大阪・京滋・加西・洲本の四地区交流親睦コンペを、ライオンズゴルフクラブ(三木市)にて、総勢50名(洲本14名)が、快晴無風のゴルフ日よりの元開催されました。WP方式による競技の結果、団体賞は、洲本チームが、14ポイント差を付けて優勝(賞品:ワイン, 紀州南高梅)を、また個人賞は、優勝: 浜田正義氏(G91 N69.4) 準優勝: 村上修三氏が、栄冠をを獲得しました。



3. リレー訪問記！【今回は、原口悦次さんです！（在住：南あわじ市八木）】

Q1. 西岡 薫さん(前号)との関係をお聞かせください！

* カドニカ焼結課在籍時、多板式の充填工程と一緒に苦労し、その後、西岡さんより資材受入検査課で、電池資材の無検査受入制度導入のため、納入業社の指導の応援を頼まれ、一緒に全国を回ったことで親しくなりました。

Q2. 仕事の中での思い出は？

* カドニカ極板スタート時の検査課は、不良率が高く改善のため夜遅くまで、各部署の人と一致団結して夢中で取組んだことが、きつかった思い出ですが、今から思えば、成果を出し非常にやりがいがあった良い思い出として残っています。

* 仕事以外でも、仲間達と旅行に行ったり、会社とか職場の各種イベントに積極的に取り組んだことが、楽しかった思い出として脳裏に刻まれています。

Q3. 退職後はどのように過ごされていますか？

* 退職前に体調を壊しての治療や、退職後5年の間にたて続けに両家の親を亡くしたことや、畑や古い家の処置、あるいは二人の子供の結婚等で、ばたばたした日々を過ごしていました。

* 退職後に始めた、毎朝1～1時間半位のウォーキングと、家から車で3分の場所にある温泉(さんゆ〜館)通いで、毎日夫婦で楽しみながら健康維持に努めています。

* 老人会のグランドゴルフ、家庭菜園.等と、年2～3回島外にいる孫に会いに行ったりして過ごしています。

Q4. 今後のご予定は？

* 特にありませんが、今の生活を維持していければと思っています。



【青春時代（大阪万博会場にて）】



～次回は、萩野由之さんを紹介して頂きました。(対談：高橋，出嶋，木下編集委員)～

4. 活動計画 & 事務所開所日(当番表) & 会員状況

[敬称略]

月 度 活 動	12/3 (木)	役 員 会	12/22 (火)	配付資料 印 刷	12/24 (木)	三 役 会	12/24 (木)	資料配布	12/24 (木)	月度決算 本部報告	12/24 (木)	大 掃 除
事務所 当 番	12/3 (木)	吉 井 谷本, 青山	12/10 (木)	原 下 松 下	12/17 (木)	阿 部 山 口 幸	12/22 (火)	高橋・出嶋 木下, 青山	12/24 (木)	山 崎 山 木		
会員数 (12/1付)	会員合計	洲 本 市	南あわじ市	淡 路 市	島 外	本年度増減	本年度入会	本年度退会				
	142 名	75 名	23 名	22 名	22 名	Δ 2 名	0 名	2 名				

① 事務所開所日：毎週木曜日 & 月末火曜日 AM9時～11時

② 事 務 所 場 所：三洋電機クラブハウス内 (お気楽にお立ち寄りください！)

③ H P 掲 載 概 要：洋友会規約，活動方針・計画，健康知識，クラブ活動.等の44項目

④ 地 区 だ よ り：第1号(2000年5月30日発行)から、全てを地区HPに掲載

⑤ H P ア ド レ ス：<http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp/> ※ 洋友会情報を幅広く掲載！